

2019年12月6日
東ソー・シリカ株式会社

新規ゴム補強用シリカ「Nipsil® MR シリーズ」「Nipsil® SDR シリーズ」を開発

東ソー・シリカ株式会社は、ゴム中への分散性に優れた高比表面積、高補強タイプの沈澱法シリカ「Nipsil MR シリーズ」と「Nipsil SDR シリーズ」を開発しましたのでお知らせします。

Nipsil シリーズをはじめ、沈澱法シリカ（ホワイトカーボン）はゴム補強充填剤として広く使用されています。これらの高比表面積化した沈澱法シリカは、潜在的にカーボンブラックに並ぶゴム補強性を持つことが知られていますが、実際には比表面積の増加に伴う表面自由エネルギーの増大により、ゴム中での分散が十分にできず、本来の補強性を引き出すことができない課題がありました。

MR シリーズと SDR シリーズは、独自の合成技術によりナノスケールレベルの粒子の構造性を制御し、二律背反する「高比表面積」と「高分散性」の両立に成功しました。本開発品を配合することで、合成ゴムや天然ゴム等を使用するゴム製品において高い補強性が得られます。

今後、サンプルワークを本格的に開始していきます。

記

☆開発品の概要

<形状>

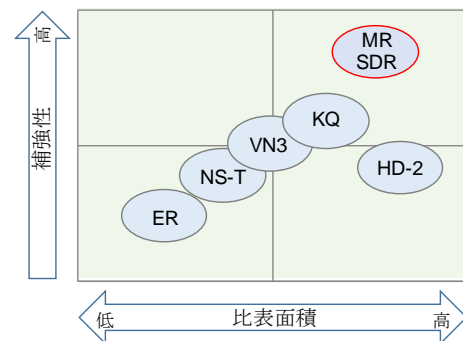
Nipsil MR シリーズ：パウダータイプ 分散性に優れ補強性が向上
Nipsil SDR シリーズ：グラニュールタイプ 粉立ちが少なく作業性に優れる

<物性値>

項目	単位	代表物性値※1	
加熱減量	%	5.0	
pH(4% Susp.)	—	6.0	
BET 比表面積	m ² /g	275	
嵩比重	MR-100	g/L	180
	SDR-001	g/L	240

※1 保証値ではありません

<Nipsil グレード位置付け>



※ゴム配合物性は[当社技術資料](#)をご参照ください。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

東ソー・シリカ株式会社 営業本部

東京都港区芝 2-5-10(芝公園 ND ビル) TEL 03(5446)2837 FAX 03(5446)5570

<http://www.n-silica.co.jp>